

令和3年度

第2回高崎市榛名地域振興協議会次第

日 時：令和4年1月21日（金）
午前10時30分～
場 所：榛名支所 4階401会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

- (1) 榛名地域に関わる事業報告について
- (2) 榛名地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

【配布資料】

- 資料1 榛名地域に関わる事業報告一覧
- 資料2 榛名地域のまちづくりに関する意見一覧
- 参考資料 令和2年度高崎市決算の概要について

榛名地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1	自主防災支援事業	総務部防災安全課 (榛名支所地域振興課)
2	移住・定住を促進するための取り組み	総務部企画調整課 (榛名支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (榛名支所建設課)
3	榛名地域におけるスポーツイベント事業	総務部スポーツ課 (榛名支所地域振興課)
4	農業者の成長産業化への取り組み (農業者新規創造活動事業補助)	農政部農林課 (榛名支所産業観光課)
5	観光振興	商工観光部観光課 (榛名支所産業観光課)
6	高浜クリーンセンター建設事業	環境部 環境施設整備室

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	自主防災支援事業	所属 (支所)	総務部防災安全課 (榛名支所地域振興課)
実施期間	令和 2年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	町内会		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域防災力の強化を図るため、地域防災の基礎となる、地域住民による町内会単位で組織される自主防災組織の結成及び活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織用防災資機材購入補助金 ・自主防災組織防災訓練経費補助金 ・防災訓練の指導 		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織用防災資機材購入補助金交付件数 市全体 4件 榛名地域 0件 ・自主防災組織防災訓練経費補助金交付件数 市全体 108件 榛名地域 12件 ・年度末自主防災会結成数 市全体 384町内会(72.6%) +5町内会 榛名地域 43町内会(69.4%) +2町内会
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	—	自主防災組織用防災資機材購入補助金交付(結成時1回のみ 18万円補助) 市全体 1件 榛名地域 1件 ・自主防災組織防災訓練経費補助金交付(防災訓練への補助 9万円/年) 市全体 95件 榛名地域 6件 ・自主防災会結成数 市全体 387町内会(新規3件) 73.2% 榛名地域 44町内会(新規1件) 71.0%
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	—	

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	移住・定住を促進するための取り組み	所属 (支所)	総務部企画調整課 (榛名支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (榛名支所建設課)
実施期間	令和 2年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象	市民、市内外移住者		
実施目的	具体的手段	その他	
地域の人口減少に対し、定住人口の増加を図るため、市内外からの移住促進や、現在住んでいる人の定住化を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金交付事業 ・住環境改善助成事業 ・定住促進空き家活用家賃助成事業 		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金交付事業 平成 28 年度～ 市全体 件数 419件 金額 72,797 千円 榛名地域 件数 123件 金額 21,455 千円 ・住環境改善助成事業 平成 23 年度～ 市全体 件数 752 件 137,582 千円 榛名地域 件数 44 件 8,103 千円 ・定住促進空き家活用家賃助成事業 平成 26 年度～ 市全体 件数 3 件 榛名地域 件数 0 件
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金交付事業（融資の利子 5 年間を全額補給） 市全体 件数 101 件 金額 9,764 千円(見込み) 榛名地域 件数 18 件 金額 1,938 千円(見込み) ・住環境改善助成事業（最大 20 万円助成、8 月 1 日から本申請申込み開始） 市全体 件数 770 件 金額 144,501 千円(見込み) 榛名地域 件数 39 件 金額 7,408 千円(見込み) ・定住促進空き家活用家賃助成事業（家賃の 2 分の 1、上限 2 万円月額助成） 市全体 件数 4 件 金額 660 千円(見込み) 榛名地域 件数 1 件 金額 120 千円(見込み)
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	—	

榛名地域に関わる事業報告書

業名	榛名地域におけるスポーツイベント事業	所属 (支所)	総務部スポーツ課 (榛名支所地域振興課)
実施期間	令和2年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象	スポーツイベント参加者		
実施目的	具体的手段	その他	
観光名所として名高い榛名山と榛名湖の緑豊かな自然環境を活かしたスポーツイベントを開催し、参加者に榛名地域の魅力を感じていただくとともに、高崎市の特徴あるまちづくりを全国に発信し、榛名地域の振興を図るため。	<ul style="list-style-type: none"> ・榛名山ヒルクライムin高崎 ・榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 ・U-12 国際親善サッカー大会 ・榛名湖マラソン ・はるな梅マラソン 	地元ボランティアスタッフの「おもてなしの心」による大会運営と沿道の声援等の協力が、出場選手からは毎回好評をいただいている。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	27,800	27,800	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回榛名山ヒルクライムin高崎 5/16(土)・5/17(日) エントリー6,161人 中止 ・第8回榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 7/19(日) エントリー392人 中止 ・U-12 国際親善サッカー大会 9/19(土)～21(日) 中止 ・第8回榛名湖マラソン 9/27(日) 中止 ・第30回はるな梅マラソン 3/14(日) 中止
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	8,000	
一般	27,800	19,800	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	67,554	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回榛名山ヒルクライムin高崎 5/16(日) エントリー数 3,481人 出走者数 501人 ・第9回榛名湖リゾート・トライアスロンin群馬 7/18(日) エントリー数 699人 出走者数 400人 ・第9回榛名湖マラソン 9/26(日) エントリー数 567人 出走者数 246人 ・第31回はるな梅マラソン 3/13(日) 定員 3,000人 予定
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	67,554	

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	農業者の成長産業化への取り組み (農業者新規創造活動事業補助)	所属 (支所)	農政部農林課 (榛名支所産業観光課)
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト・ハード事業

【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
	農業者の所得や雇用を増大し、地域活力の向上を図るため、これまでの補助制度を再構築し、地域資源を活用した6次産業化や農産物のブランド化等を図るための支援を行う。	<主要な補助メニュー> ・6次産業化等推進事業 ハード事業 補助率:4/5以内(1,000万円以内) ソフト事業補助 補助率:定額(200万円以内) ・ブランド商品開発事業 補助率:定額(200万円以内)	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	120,000	86,254	事業名 (榛名地区の件数) ・6次産業化推進事業補助 (5件) 26,864千円 ・ブランド商品開発事業補助 (2件) 4,000千円 ・高崎農業の将来を考える研究会補助金 (1件) 290千円 計 31,154千円
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	120,000	86,254	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	150,000	事業名 (榛名地区の件数) ・6次産業化推進事業補助 (4件) 35,171千円 ・ブランド商品開発事業補助 (5件) 7,593千円 計 42,764千円
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	150,000	

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	観光振興	所属 (支所)	商工観光部観光課 (榛名支所産業観光課)
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ソフト・ハード事業

【事業概要】

対象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	その他	
魅力ある観光地として、地域資源を生かした観光振興を図り、誘客につなげる。	榛名湖畔や榛名神社等において各種イベントを開催するとともに、観光地にふさわしい施設整備に努める。		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	12,450	12,426	<ul style="list-style-type: none"> ・社家町活性化事業 地域環境整備および新そば販売支援 ・榛名湖活性化事業 榛名湖ビッグサマーフェスタ(中止) 榛名湖イルミネーションフェスタ(12月19日～27日) ・施設整備事業 榛名湖湖畔遊歩道整備
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	12,450	12,426	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	4,920	<ul style="list-style-type: none"> ・社家町活性化事業 地域環境整備および新そば祭り(12月5日) ・榛名湖活性化事業 榛名湖ビッグサマーフェスタ湖上花火大会(中止) 榛名湖イルミネーションフェスタ(12月11日～26日) ・施設整備事業 関東ふれあいの道整備工事
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	—	
一般	4,920	

榛名地域に関わる事業報告書

事業名	高浜クリーンセンター建設事業	所属 (支所)	環境部 環境施設整備室
実施期間	平成30年度～令和6年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	そ の 他
	本市のごみ処理の大半を担っている高浜クリーンセンターの老朽化に伴い、社会情勢の変化に対応可能な規模及び能力を備えた施設に整備する。	環境省所管の循環型社会形成推進交付金や基金等を有効に活用し、一般財源の支出抑制を図りながら、整備を進めていく。	周辺地域の代表者等からなる「新焼却施設整備に係る意見交換会」を設置し、建設計画や周辺環境の整備等について、協議調整を行い、事業を進めている。

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和2年度事業実績
合計	341,909	303,332	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント設備工事においては、各種機器の設計等を進めるとともに、一部の機器の製作を行った。 ・建設工事においては、令和3年度からの工事開始に備え、新規施設建設地の造成工事及び進入路等の整備を行った。 ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、事業全体の計画を見直した結果、工事期間を令和5年度から令和6年度へと1年間延長した。
国	86,198	86,198	
県			
地方債	243,700	214,900	
その他			
一般	12,011	2,234	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和3年度事業進捗状況
合計	7,687,999	<p>【現在の進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント設備工事については、各種機器の設計及び製作を進めている。 ・建設工事については、ごみピットや建物の基礎を施工するための掘削作業等を進めている。 <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント設備工事においては、設計が終了した機器について、建設工事と調整を図りながら、計画的に製作を進めていく。 ・建設工事については、現在、行っている掘削作業等を進め、プラント設備工事と調整を行いながら、令和6年度の完成に向け、工事を進めていく。
国	2,508,786	
県		
地方債	4,521,900	
その他		
一般	657,313	

榛名地域のまちづくりに関する意見一覧

榛名支所 地域振興課

□ 榛名地域のまちづくりに関する意見

No. 1

内容区分	意見	回答
<p>おとしよりぐるりん タクシーについて</p>	<p>榛名地域のおとしよりぐるりんタクシーについてお伺いします。</p> <p>いままで外出するのにご不自由だった高齢者や障害をお持ちの方にとっては、外に目を向け、お店に出かけ、お医者様に行かれたりと生活が変化していると思います。</p> <p>しかし、なかには、ぐるりんタクシーに期待しておりましたが、「もう少し奥まで来てくれると、高齢者の方々がおられるのに」や「もう一本違う道を通ってくれれば」など利用したくても出来ない、というお声を伺います。</p> <p>運行ルートがありますのでなかなか難しいとは思いますが、今後ルートの見直し等はあるのでしょうか。</p> <p>ぐるりんタクシーは榛名地域の人々にとって大切な異動手段となっております。今後とも、より多くの方々の利用により地域に出かけられる方が多くなりますように願っております。</p>	<p>「おとしよりぐるりんタクシー」は、高齢化率の高い地域を中心に、地域内の高齢者の日常の足の確保を目的に、令和2年6月1日から倉渕・榛名・吉井地域で運行を開始いたしました。</p> <p>車椅子対応のワゴンタイプの車両を使用し、ルート上ならどこでも乗り降り自由、利用料無料、事前予約・利用登録不要で運行しており、地域内の医療機関やスーパーなどの商業施設のほか、路線バスなど既存の公共交通機関の停留所とも接続することで、地域外への移動にもつなげたいと考えております。</p> <p>運行開始後1年半ほど経過し課題等も見えてきたことから、利用者や地域からのご意見等も参考としつつ、現在、運行経路の見直しに向けて、市内部で検討しております。</p>

□ 榛名地域のまちづくりに関する意見

No. 2

内容区分	意見	回答
<p>榛名地域の基幹産業である農業への今後の保護、成長支援について</p>	<p>これまでも、6次産業化等推進事業補助金やブランド商品開発事業補助金など、市独自の支援策により、農業者にご支援いただき、地元農家は大変感謝しています。今後も消費者に対し安全で安心な野菜や果物を提供できるよう、努力してまいります。</p> <p>近年では、消費者がより安全で安心な農薬を使わない野菜や果物を好む傾向にあり、国では「みどりの食料システム戦略」として、2050年までに有機農業面積の割合を25パーセントに拡大するなどの目標も掲げています。こうしたことから、倉渕地域、榛名地域では自然農法や有機農業、それらの作物を使用した商品開発などに興味を持ち、意欲的な農家も増えていきますので、今後も、更なるご支援ご協力をよろしく申し上げます。</p>	<p>本市では、現在様々な形で農業者の支援を行っています。例えば、市独自の支援策である「農業者新規創造活動事業補助金」は、6次産業化やブランド商品開発など、積極的な取り組みを実施する農業者の支援を行っています。また、クビアカツヤカミキリ被害の対策では迅速に薬剤配布を行い、凍霜害への支援金配布、果樹の盗難被害を防ぐための防犯カメラの設置など、農業者への生産面での支援も行っています。また、梅農家の収益向上を図るため、梅の新たな可能性を探り、梅の体臭改善効果の科学的な研究なども行っています。</p> <p>有機栽培、個性的な商品開発など、引き続き生産から加工まで、農家の様々な取り組みに対して支援をさせていただきたいと考えていますので、ぜひ、今後とも補助金等、市独自の支援策をご活用ください。</p>

令和2年度高崎市決算の概要について

- 1 令和2年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。
 「一般会計」の歳入は、2,069億9,765万円、歳出は、2,018億4,653万円で、歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。
 なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、計数整理の結果、表内で異同を生じることがあります。

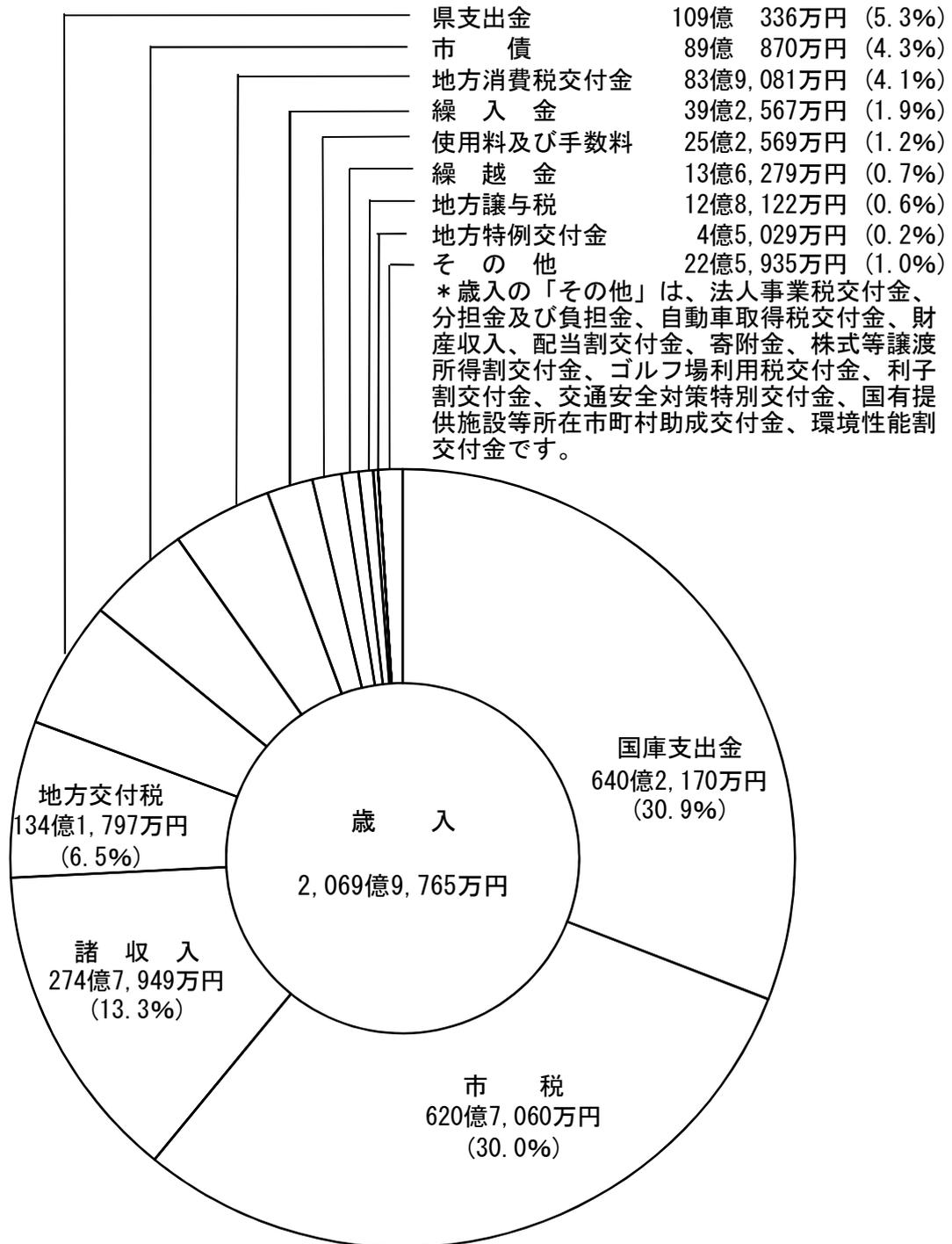
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

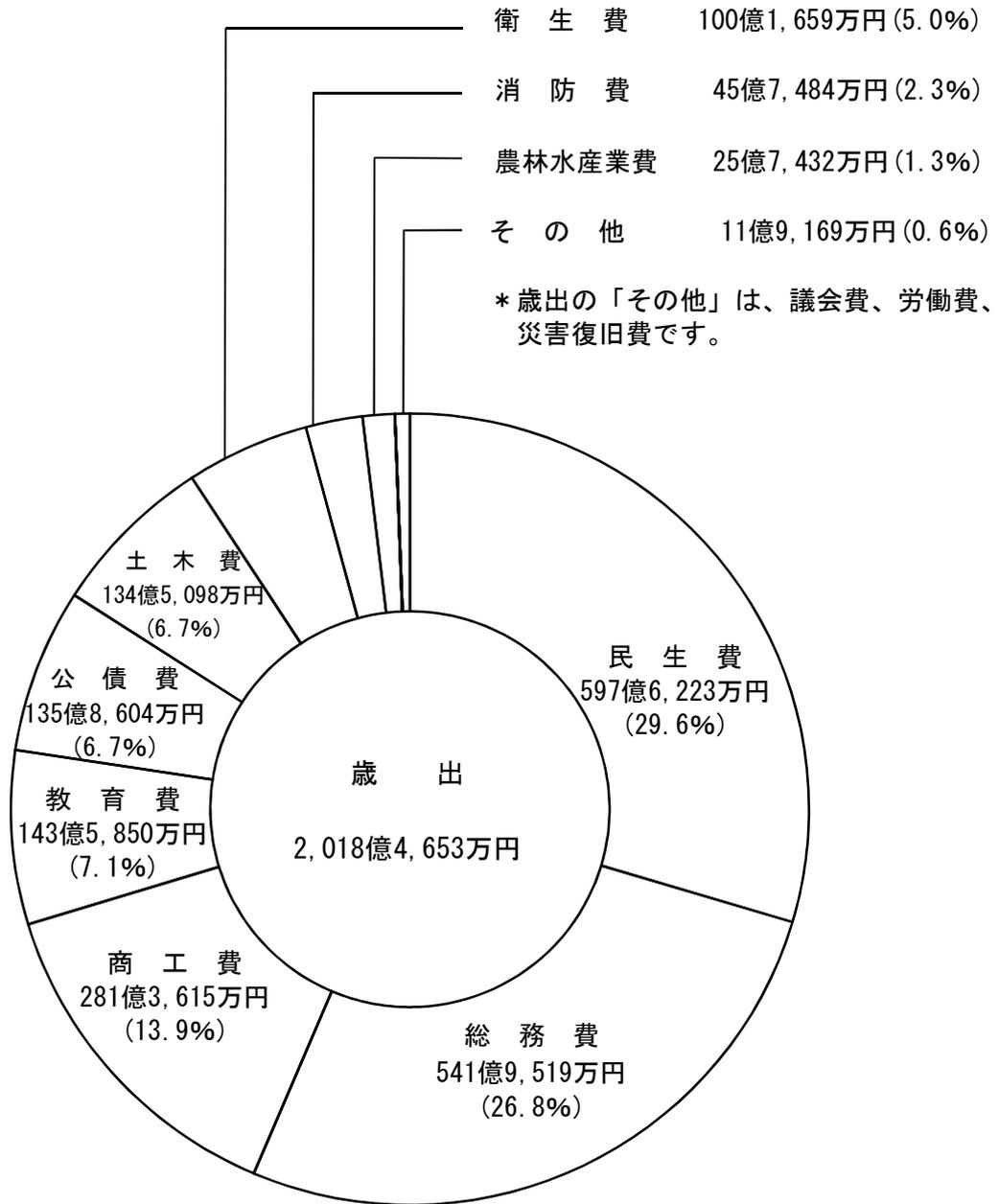
区 分	予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,655億2,000	2,069億9,765	2,018億4,653
特 別 会 計	762億3,137	759億6,327	746億4,756
国民健康保険事業	357億3,028	352億6,858	345億3,350
介護保険	351億7,397	351億8,998	347億1,272
牛伏ドリームセンター事業	1億2,864	1億1,350	9,943
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	6,716	7,728	3,628
後期高齢者医療	48億6,714	50億4,802	50億 257
農業集落排水事業	1億4,076	1億4,249	1億3,964
土地取得事業	1億2,342	1億2,342	1億2,342
合 計	2,417億5,137	2,829億6,092	2,764億9,409

一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

【歳 入】



【歳出】



- ◎ 歳入決算額 2,069億9,765万円 (A)
 歳出決算額 2,018億4,653万円 (B)
 差引額 (A) - (B) = 51億5,112万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額及び事故繰越し繰越額5億7,114万円を繰越し、さらに財政調整基金へ33億円積み立て、残りの12億7,997万円を翌年度への繰越金としました。

2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳 入		(単位 万円)					
区 分	年 度	元年度			2 年度		
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1	地 方 税	625億3,935	37.1	1.0	620億7,061	30.0	△0.7
2	地 方 譲 与 税	12億6,595	0.8	1.4	12億8,122	0.6	1.2
3	利子割交付金	4,553	0.0	△49.0	4,981	0.0	9.4
4	配当割交付金	2億2,327	0.1	15.1	2億1,398	0.1	△4.2
5	株式等譲渡 所得割交付金	1億3,305	0.1	△17.8	2億6,063	0.1	95.9
6	法人事業税 交 付 金	—	—	—	4億3,328	0.2	皆増
7	地 方 消 費 税 交 付 金	68億8,477	4.1	△5.4	83億9,081	4.1	21.9
8	ゴルフ場利用 税 交 付 金	1億2,134	0.1	△2.2	9,625	0.1	△20.7
9	自動車税環境 性能割交付金	5,632	0.0	皆増	1億1,834	0.1	110.1
10	国有提供施設 等助成交付金	3,061	0.0	△1.8	2,915	0.0	△4.8
11	地方特例交付金	9億6,696	0.6	204.1	4億5,029	0.2	△53.4
12	地 方 交 付 税	135億9,516	8.1	1.9	134億1,797	6.5	△1.3
	普通交付税	115億2,131	6.9	1.4	115億 727	5.6	△0.1
	特別交付税	20億7,385	1.2	4.4	19億1,070	0.9	△7.9
13	交通安全対策 特別交付金	7,911	0.0	△0.6	8,987	0.0	13.6
14	分担金・負担金	6億4,417	0.4	△22.3	4億1,445	0.2	△35.7
15	使用料・手数料	29億 611	1.7	△5.3	25億4,316	1.2	△12.5
16	国庫支出金	243億3,429	14.4	4.1	640億5,206	30.9	163.2
17	県 支 出 金	105億3,662	6.2	△2.4	109億7,249	5.3	4.1
18	財 産 収 入	2億4,686	0.1	5.9	2億 54	0.1	△18.8
19	寄 附 金	2億7,169	0.2	66.8	3億1,131	0.2	14.6
20	繰 入 金	88億5,596	5.3	45.3	39億2,685	1.9	△55.7
21	繰 越 金	16億3,952	1.0	△19.6	13億8,483	0.7	△15.5
22	諸 収 入	161億6,943	9.6	△6.7	274億1,677	13.2	69.6
	貸付金元利収入	121億1,394	7.2	△12.0	242億3,870	11.7	100.8
23	地 方 債	168億6,790	10.0	△4.2	89億 870	4.3	△47.2
	〔自動車取得税〕 交 付 金	1億9,172	0.1	△51.6	—	—	皆減
合 計		1,686億 567	100.0	1.1	2,070億3,335	100.0	22.8

歳 出

(単位 万円)

区 分	年 度	元年度		2年度			
			構 成 比	伸 率		構 成 比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		204億6,542	12.5	0.5	223億3,843	11.1	9.2
うち職員給		131億2,942	8.0	2.0	131億3,636	6.5	0.1
2 扶 助 費		359億1,873	21.9	4.4	372億2,483	18.4	3.6
3 公 債 費		136億 588	8.3	△0.2	137億 946	6.8	0.8
4 物 件 費		205億2,035	12.5	5.9	200億9,657	10.0	△2.1
5 維 持 補 修 費		13億 925	0.8	△2.7	10億9,413	0.5	△16.4
6 補 助 費 等		184億3,266	11.2	8.3	556億8,545	27.6	202.1
7 積 立 金		8億 196	0.5	△6.4	20億3,533	1.0	153.8
8 投 資 ・ 出 資 金							
貸 付 金		130億4,998	7.9	△5.2	240億8,953	11.9	84.6
うち貸付金		130億2,912	7.9	△5.0	240億4,982	11.9	84.6
9 繰 出 金		120億6,581	7.3	1.8	124億1,387	6.2	2.9
10 普 通 建 設 事 業 費		277億4,995	16.9	△4.9	127億5,894	6.3	△54.0
うち補助事業費		130億6,456	8.0	△10.7	58億9,157	2.9	△54.9
うち単独事業費		146億8,539	8.9	0.8	68億6,737	3.4	△53.2
11 災 害 復 旧 費		3億 82	0.2	皆増	3億9,468	0.2	31.2
合 計		1,642億2,083	100.0	1.5	2,018億4,123	100.0	22.9
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金		43億8,483	—	△11.2	51億9,212	—	18.4

3 令和2年度普通会計による県内他市との比較

(単位 万円)

区 分		高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市
人口 (R3.3.31 現在)		371,585人	334,535人	107,601人	212,946人	224,001人
歳 入 総 額		2,070億3,335	1,920億1,538	629億8,078	1,017億7,326	1,113億8,553
歳 出 総 額		2,018億4,123	1,878億1,367	606億1,098	985億3,754	1,082億7,427
実 質 収 支		46億2,097	34億4,364	21億6,899	27億2,576	21億9,235
実 質 収 支 比 率		5.4%	4.4%	8.4%	6.2%	4.9%
経 常 収 支 比 率		95.5%	97.1%	95.7%	95.5%	92.8%
地 方 債 現 在 高		1,491億3,309	1,537億7,045	363億9,659	685億6,469	605億8,674
実 質 公 債 費 比 率		4.9%	7.9%	4.5%	5.1%	5.4%
将 来 負 担 比 率		40.2%	66.0%	—	33.0%	45.1%
財 政 力 指 数		0.856	0.822	0.576	0.853	0.989
積 立 金 現 在 高	財 政 調 整 基 金	54億4,377	45億8,583	33億8,829	55億3,662	95億9,970
	減 債 基 金	11億4,871	2,429	2億7,358	3,592	7億8,258
	そ の 他	56億 649	38億1,953	50億3,058	19億5,655	5億1,127

※用語の説明

実 質 収 支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実 質 収 支 比 率	標準財政規模に対する実質収支の割合です。
経 常 収 支 比 率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。一般財源収入額のうち経常的な経費に充当される一般財源の割合で、比率が高いほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実 質 公 債 費 比 率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、市債の元利償還金及びこれに準ずる経費の、標準財政規模に対する比率です。この比率が25%以上になると早期健全化団体、35%以上で財政再生団体となります。
将 来 負 担 比 率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率です。市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財 政 力 指 数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財 政 調 整 基 金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間の調整的な役割も果たします。
減 債 基 金	市債(借金)の償還(返済)の増加に備えるために設置される基金です。公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。